公益社団法人那覇市シルバー人材センター

令和 4 年度事業報告

令和4年度は、本土復帰50周年を迎え、沖縄県内で、様々なイベントを通して、 復帰から今日までの歴史を振り返り、沖縄の自然や文化等の魅力を発信する機会が 設けられました。

当センターについては、設立から 40 年を迎えることができ、新型コロナウイルス 感染症防止対策の観点から順延していた記念事業を、規模の縮小や感染防止対策の 徹底を行い、無事に設立 4 0 周年記念式典を開催する事ができました。

シルバー事業については、女性会員の就業率が78.8%と高水準を記録し、公園内でのゴミ分別作業、家事援助サービスや企業清掃現場などで、多くの女性会員が活躍した結果となりました。

また、一般家庭、企業における人手不足の解消、一人暮らしの高齢者生活支援や 子育て支援など、地域社会への貢献に努めてまいりました。

今後も、市内の多くの高齢者が、シルバーに入会してみたいと思うような「魅力 あるシルバー人材センター」を目指して、次年度も引き続き多くの会員の皆様と協 力し、シルバー事業を盛り上げてまいります。

1 基本方針

- ① 高齢者の社会参加を促進するため、高齢者の入会促進と就業機会の確保、拡大を図りました。
- ② 安全・適正就業を推進し、魅力あるシルバー人材センターの実現に努めました。
- ③ 組織体制の強化及び財政基盤の強化に努めました。
- ④ 公益法人として、公益目的事業の推進に努めました。
- ⑤ ボランティア活動による地域社会への貢献に努めました。

2 数值報告

- ① 会員数 836名(正会員831名 特別会員5名)
- ② 就業率 72.9%
- ③ 就業延人員 88,790 人日
- ④ ボランティア参加人数 延べ 199 名

3 事業報告

(1) 雇用によらない臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業機会の提供

①受託事業

高齢者の生きがいの充実と福祉の増進を図るとともに、活力ある地域社会づくりに寄与するため、地域に密着した仕事を、家庭、民間事業所、官公庁等から引き受け、登録した高齢者に対して、請負又は委任の形式により提供しました。

- · 受注件数 1,526 件
- · 受注契約額 477,437 千円
- ・就業実人員 606人

②独自事業

地域から仕事を受託するだけでなく、高齢者の就業機会を広げるため、高齢者 が独自の創意と工夫による事業を行いましたが、実績がありませんでした。

- (2) 雇用による臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業機会の 提供
 - ①有料の職業紹介事業

雇用による臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業を希望 する高齢者のために有料の職業紹介事業を行ったが実績がありませんでした。

②一般労働者派遣事業 (シルバー派遣事業)

派遣事業による臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業を 希望する高齢者のために一般労働者派遣事業を行いました。

ア数値報告

- ・登録会員数 45人
- ·就業延人員数 80 人日
- ·契約金額 343 千円
- ・契約件数 1件

(3) 臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業に必要な知識及び技能を付与するための講習会。

就業上必要な知識、技能を付与することにより、就業に結びつけるため、次のとおり講習会を行いました。

講習:草刈り機の安全な使い方(21名)

(4) 上記(1) ~ (3) の事業を推進するための諸活動及びその他の社会参加活動を 推進するための諸活動

①普及啓発

シルバー事業の市全域への周知、浸透を図るとともに、高齢者自身のシルバー 事業に対する意識啓発を行いました。

- ・普及活動月間の設定、啓発活動(10月) 1.普及活動月間に係る「シルバーの日」の普及啓発等チラシ配布(延34名)
- ・会報誌「あかぎ」の会員、関係機関への配布によるシルバー事業の普及啓発 1. 会報誌「あかぎ」の発行(2回)
- ・普及活動事業における会員と市民、一般高齢者との交流活動 1.コロナウイルス感染拡大防止の為、実績はありませんでした

②安全・適正就業の推進

高齢者が自らの健康保持と安全の確保を図りながら、センターから提供された 仕事を安全かつ適正に遂行できるよう、安全意識の高揚と啓発を行いました。

- ・安全・適正就業推進員による指導、点検、現場巡回パトロール 1.実施状況 (随時)
- ・安全・適正就業推進委員会の組織的活動による事故防止対策の強化 1.安全・適正就業推進委員会 1回
- ・安全・適正就業推進大会の開催
 - 1.参加人数 21 名
- ・「安全朝礼の日」の実施(毎月第1月曜日)1.開催数 10回
- ・長期就業の是正、公平な就業機会の提供、適正就業の円滑な推進

③調査研究

事業実績を集計するほか、時代の要請に対応した事業展開を図るため、次のと

おり調査研究を行いました。

・毎月の事業実績や事業推進検討委員会資料を基に、理事会、事務局会議等に て就業の研究を行いました。

④就業分野の開拓・拡大

地域の一般家庭、事業所、官公庁を訪問し、高齢者に相応しい仕事を積極的に 開拓するとともに、高齢者の就業能力や経験を把握分析し、地域ニーズに対応す る仕事の提案などを行いました。

- ・役員による事業所開拓訪問
- ・就業開拓員による、一般家庭、事業所開拓訪問(随時)
- ・会員の口コミ運動強化と会員紹介就業開拓の推進(随時)
- ・地域社会に混在する多様な就業機会の開拓(随時)
- ・指定管理者に係る情報の収集及び事業の推進(随時)
- ・センターホームページ、市及びセンター広報誌、新聞等の活用でセンター の PR 等による就業開拓 (随時)

⑤企画提案方式による事業

地域社会における生活援助のニーズに対応する為、那覇市と連携した在宅 の高齢者一人暮らし世帯への生活支援事業の展開により、地域力を活かした 支えあいのある環境づくりを行いました。

・高齢者一人暮らし世帯(介護保険適用外)の軽易な日常生活の援助事業を 実施し、高齢者の健康維持を推進しました。

報告受注件数

- 1.福祉サービス 1件
- 2.家事援助サービス 104件
- ・子育て、介護、教育に関する行政施策について、関係機関との連携による事業の積極的な推進

報告受注件数

1.育児支援サービス 0件

⑥相談、情報の提供

入会を希望する高齢者を対象に入会説明会を実施し、高齢者からの相談に 対応するほか、雇用、就業等に係る相談、情報の提供を行いました。 ・窓口対応個別入会説明会の実施

実績報告 開催数:随時 受講者数:220名

・出前入会説明会の実施

実績報告 開催数:4回 受講者数:17名

・就業相談日の実施

実績報告 開催数:12回 受講者数:16名

・窓口及び電話対応就業相談の実施

実績報告 開催数:随時 受講者数:30名

⑦社会活動の推進

ボランティア活動を希望する高齢者を対象に「できることを」「できる範囲で」行う社会参加活動を一般市民と連携して実施し、社会参加活動の機会の提供を次のとおり行いました。

特に、令和3年度から始めた、小禄金城地区の小学校周辺での児童生徒の登校時見守り(スクールガード)については、地域の方々から好評を得ております。

- ・10 月のシルバーの日のボランティア活動実績報告 参加人数:73 名
- ・協働のまちづくり等行政機関と連携したボランティア活動 実績報告 参加人数 126名 (実績報告内訳)
 - ・スクールガードボランティア:延べ 38名
 - ・新都心地区安全パトロール:延べ8名
 - ・年末美化清掃 (CGG): 延べ 47 名
 - ・美らさくら祭り前清掃ボランティア:延べ33名